

平成 22 年第 4 回運営推進会議議事録

日時	平成 22 年 9 月 9 日
場所	グループホーム優瑠里
参加者名	亀井、河野（老人会）、福島（民生委員）、兵頭（保健センター）、浅野（区長）、岡村（ボランティアグループホット）入居者 2 名、岡本（施設長）、鎌田（スタッフ）、浅野（管理者）
<p>1. 夏祭りの反省について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ところてん 神越老人会、神越サロンの協力で、今年も心太を無料配布した。 昨年の経験をふまえ、若干数を少なくしたが、すぐに品切れとなった。 地区の方々より、「どうして心太だけ無料なのか？」と、聞かれる事が多かった。 来年からは、何故無料なのか。数に限りがあります。等、表示してはどうか？ ・たこ焼き（地区の業者の参加） 入居者さんの分を優先してもらいたい。営利優先になっていないか？ ・時期、時間 毎年の恒例行事ではあるが、入居者さんの高齢化も進んでおり、夏の暑さもきつくなっている。熱中症の心配や入居者さんの状態を考えると、開始時間や時期を見直しても良いのでは？入居者さんのリズムに合わせる。暑さ対策を十分に行う。 ・太鼓、踊り 地区の中学より、太鼓を借り受け小さなやぐらを作った。 入居者の皆さんが、次々に太鼓を叩かれ楽しまれておりとても良かった。 てやてや音頭、保内音頭は、事前に地区の方に教えてもらい、入居者さん、スタッフ全員が事前に練習した。地区の子供たちの飛び入りもあり、皆で楽しめた。 <p>2. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループホームからの提供の芋炊きが甘かった。料理の味付けが、スタッフの味になっていないか？入居者さんの好み、健康状態に合わせた味を考えて見て下さい。 ・居室の温度管理も同様の事が言えるのではないかな。 <p>3. 次回の運営推進会議について</p> <p>認知症の方を抱える家族が増えてきている。家族は、ついつい必死になってしまい、悩みも大きい。行政機関に出向く事を考えると、おっくうになってしまう。グループホームスタッフと入居者さんとの日頃の関りを見ていると、自然な流れの中で、その方その方に合わせた関わりが出来ている。グループホームに気軽に相談出来るの良いのだが。</p> <p>次回の運営推進会議は、地区の公民館で、事例を通して、認知症介護についてのお話会とします。地区の方々、老人会、入居者のご家族、認知症の方の介護をされている家族等、気軽に参加できる会としたい。</p>	